

| 対象年度  | 令和 4年度  |    | 総合計画実施計画策定及び行政評価シート                         |    |   |   |              |      |                  |
|---|---|----|---|----|---|---|--------------|------|------------------|
| 事務事業名   | 妊娠・出産包括支援事業   |    |   |    |   | 予算事業名                                       | 妊娠・出産包括支援事業費 |      |                  |
| 予 算 科 目   | 会計  | 01 | 款   | 項  | 目   | 事業  | 要求区分         | 根拠法令 | 母子保健法、子ども・子育て支援法 |
|   |   |    | 04  | 01 | 03  | 2602  | 経常経費         |      |                  |
| 総合計画体系  | みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指そう<br>未来を担う子どもを育む環境づくり<br>子育て家庭への支援 |    |   |    |   | 事業の区分                                       | 主要事業         |      |                  |
|   |   |    |   |    |   | 担当課係等                                       | 重点事業         |      |                  |
|   |   |    |   |    |   |   | 健康増進課        |      |                  |
| 事業期間  | 継続 (平成26年度～ 年度)   |    |   |    |   |   | 母子保健係        |      |                  |
| 【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】  |   |    |   |    | 【事業開始のきっかけや他市の状況など】   |   |              |      |                  |
| 妊娠期から出産・子育て期まで切れ目ない支援を提供することで、保護者が地域の中で、孤立せず、安心して自分らしく子育てができる。そして、子どもたちが健全に発育発達できる。   |   |    |   |    | 平成26年度、妊娠出産包括モデル事業として開始。平成27年度から妊娠出産包括支援事業として実施。  |   |              |      |                  |
| 【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】  |   |    |   |    | 【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】   |   |              |      |                  |
| ①利用者支援事業 (母子保健型) : 嘱託保健師と委託医療機関の助産師を健康増進課に母子保健コーディネーターとして配置し、子育て世代包括支援センター業務を行う。<br>②産前・産後サポート事業 (参加型) : 医療機関<br>③産後ケア事業 : (宿泊型・訪問型) : 医療機関 |   |    |   |    | 結城市のすべての妊産婦   |   |              |      |                  |
|   |   |    |   |    | 【事業をとりまく環境の変化】  |   |              |      |                  |
|   |   |    |   |    | 出生数は減少傾向 (令和2年度288名)<br>令和2年度の要支援者は23.0% (平成元年度は23.7%) リスクが重なる者は、要支援者の23.7% (令和元年度23.8%) 昨年度より若干減少しているが、複雑困難ケースが増えている。<br>平成29年度、母子保健法改正により、子育て世代包括支援センターが法定化された。 |   |              |      |                  |
| 【令和 4年度 事業内容】   |   |    | 【令和 5年度 事業内容】                               |    |   | 【令和 6年度 事業内容】                               |              |      |                  |
| ・利用者支援事業 (母子保健型)<br>・産前・産後サポート事業<br>・産後ケア事業   |   |    | ・利用者支援事業 (母子保健型)<br>・産前・産後サポート事業<br>・産後ケア事業 |    |   | ・利用者支援事業 (母子保健型)<br>・産前・産後サポート事業<br>・産後ケア事業 |              |      |                  |

■事業費

|                     |                 | R02年度     | R03年度     |  |  |  |
|---------------------|-----------------|-----------|-----------|--|--|--|
| 財<br>源<br>内<br>訳    | 国 庫 支 出 金       | 878       | 1,346     |  |  |  |
|                     | 県 支 出 金         | 601       | 497       |  |  |  |
|                     | 地 方 債           | 0         | 0         |  |  |  |
|                     | そ の 他           | 0         | 0         |  |  |  |
|                     | 一 般 財 源         | 832       | 1,347     |  |  |  |
| 歳 入 計 ( 千 円 )       |                 | 2,311     | 3,190     |  |  |  |
| 歳<br>出<br>内<br>訳    | 節 ( 番 号 + 名 称 ) | 金額 ( 千円 ) | 金額 ( 千円 ) |  |  |  |
|                     | 10 需用費          | 123       | 137       |  |  |  |
|                     | 11 役務費          | 145       | 0         |  |  |  |
|                     | 12 委託料          | 1,789     | 3,053     |  |  |  |
|                     | 17 備品購入費        | 254       | 0         |  |  |  |
|                     |                 |           |           |  |  |  |
|                     |                 |           |           |  |  |  |
|                     |                 |           |           |  |  |  |
|                     |                 |           |           |  |  |  |
|                     |                 |           |           |  |  |  |
| 歳 出 計 ( 千 円 ) ( A ) |                 | 2,311     | 3,190     |  |  |  |
| 伸 び 率 ( % )         |                 |           | 38.03     |  |  |  |
| 備<br>考              |                 |           |           |  |  |  |

# 令和 2年度行政評価シート

## ■指標

| 種類       | 指標名                   | 単位 |    | R02年度  | R03年度  | R04年度  |
|----------|-----------------------|----|----|--------|--------|--------|
| 活動<br>指標 | 母子健康手帳交付者数            | 人  | 目標 | 360.00 | 320.00 | 320.00 |
|          |                       |    | 実績 | 287.00 | 0.00   | 0.00   |
|          | 産前・産後サポート事業開催数        | 回  | 目標 | 16.00  | 16.00  | 16.00  |
|          |                       |    | 実績 | 11.00  | 0.00   | 0.00   |
| 成果<br>指標 | 母子健康手帳交付時に専門職員が面接する割合 | %  | 目標 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
|          |                       |    | 実績 | 100.00 | 0.00   | 0.00   |
|          | 産前・産後サポート事業参加人数       | 人  | 目標 | 350.00 | 140.00 | 220.00 |
|          |                       |    | 実績 | 53.00  | 0.00   | 0.00   |

## ■事業評価

|  |              |            |  |
|--|--------------|------------|--|
| 必要性  | 事業の必要性       | A 必要性は高い   | 晩婚化、核家族化、地域のつながりの希薄化などライフスタイルや社会情勢の変化の中で、産後に頼れる人がいない産婦や、養育能力が低い妊産婦、コミュニケーションが困難な外国人等ハイリスク要因を抱える妊産婦が増えている。          |
| 妥当性  | 実施主体の妥当性     | A 妥当である    | 全ての妊産婦が対象である。  |
|  | 手段の妥当性       | B どちらも言えない | 委託医療機関での実施は妥当であるが、産後ケアの訪問型は実績がない。また、産前産後サポート教室の実施方法等についても、市の体制も含め検討し改善していく必要がある。                                   |
| 効率性  | コストの効率性・人員効率 | B どちらも言えない | 市の体制や事業の在り方、委託医療機関で実施することのすみ分けを整理していくと共に体制整備が必要である。  |
| 公平性  | 受益者の偏り       | B どちらも言えない | 妊娠届出時に専門職が全数面接することで、全妊婦を把握し必要な時期に必要な支援ができた。委託医療機関での出産は5割を占め、事業の利用者割合も約6~7割を占めている。他の医療機関で出産した者も利用しやすい環境を整えていく必要がある。 |
| 有効性  | 成果向上の余地      | A 上がっている   | 複数のハイリスク要因を持つ困難ケースが増えているが、早期から産科医療機関、関係部署との連携を図ることにより、早期から介入することやタイムリーな支援ができています。                                  |
| 進捗度  | 事業の進捗        | B どちらも言えない | 既存の母子保健事業との整理、他部署との連携も含め、子育て世代包括支援センターとしての体制が十分でないため整備していく必要がある。   |
| 総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください   |              |            |  |
| <p>妊娠期から産科医療機関、関係部署との連携を図ることで、産前からフォローするケースだけでなく、産後に育児不安から児の養育困難になるケースに対しても、早期に把握することができ必要な時期にタイムリーに支援することができた。また、コロナ過の中で事業の中止や参加人数を制限し、可能な範囲で感染予防に努め実施した。しかし、産後ケアの訪問型は利用実績がなかったため、現事業の課題を整理し、より効果的で、市民に利用しやすい事業を検討する。</p> |              |            |  |
| 対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか   |              |            |  |
| <p>関係機関や関係部署と連携を図りながら、安心安全な妊娠・出産・子育てを提供するために支援しているが、要支援妊産婦や、特定妊婦等のリスク基準や支援体制について、共通認識ができていない部分もあるため、共通で認識できるよう体制の整備に努めていく。</p>   |              |            |  |

## ■方向性

|  |
|--|
| <p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容</p> <p>子育て家庭の孤立化を防ぎ、育児不安を軽減し、安心して自分らしい子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまで切れ目ない支援を行う。</p> |
| <p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり。</p>   |